



## 年の初めに

学校長 中山 光恵



### 1月

令和6年になりました。旧年中は金沢小学校の教育活動にご理解とご協力を賜り、また子どもたちを温かく見守ってくださり、心より感謝申し上げます。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、元日には、能登半島地震が発生しました。家族で楽しいお正月を過ごしているところに突然起こった大地震、そして津波。1週間が過ぎ、被害の全容がつかめない中、救助活動が続いています。亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被害にあわれた方々にお見舞い申し上げます。

そして、翌2日には、羽田で航空機事故が起こりました。能登地方へ支援物資を届けようとしていた海上保安庁の小型飛行機と大型旅客機の衝突事故ということで、心の痛む年明けとなりました。

航空機事故では、乗客が全員脱出することができました。世界中から奇跡だと言われています。奇跡が起こった理由はいろいろあるでしょうが、乗務員が冷静に避難指示を出したこと、そして乗客が乗務員の指示に従って行動できたということが大きかったのではないかと思います。

今朝の朝会では、子どもたちに、「日頃から『備える』という気持ちをもちましよう」と話しました。学校では、地震や火事、不審者などに対応した避難訓練を行っていますが、大地震のとき、地震から火事が起こったとき、近くに大人がいなかったときなど、様々な想定をしています。何も起こらないことが一番ですが、日頃からもしものことを考え、万が一に備えることが大事だと思っています。

令和6年の干支は「甲辰」。十干の始めの「甲」は、生命や物事の始まりを意味し、十二支の5番目にあたる「辰」は、「振」（しん：「ふるう」「ととのう」）に由来しており、草木が伸長し、活力が旺盛になる状態を表しているのだそうです。金沢小学校は今年151周年。これまでの150年を土台に、さらなるステップアップを目指します。天高く登る龍の如く、勢いのある良い年にしてまいります。

保護者の皆様、地域の皆様、本年も、本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。